

令和元年度

学生によるオレンジリボン運動

長崎女子短期大学 実施報告



実施主体 光武卒研

実施内容 学園祭での児童虐待の説明およびティッシュ配布

①事前に取り組んだ内容

模造紙 4 枚を張り付け、ポスターを描き学園祭に掲示をした。また、児童虐待についての説明がスムーズに行えるよう、掲示物やポスターを準備した。

さらに、当日配布する400個のティッシュケースにポスターと同じ絵柄の紙を入れ準備を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

学園祭前日の全学集会でオレンジリボン運動の説明や児童虐待の話などを行い、学園祭当日の運動について理解をしてもらった。当日は、学園祭受付横にオレンジリボンのブースを作り、ティッシュの配布を行った。加えて、スタンプラリーのスタンプを置かせてもらい、ブースに足を止めてもらうよう配慮した。大きなポスターは、来学した人がロビーに入ったときに目に留まる場所に掲示した。

③オレンジリボン運動を終えて…

大きなポスターを作製したが、メンバーが10名いたので、作業も早くとても目立つもの良いものができました。ティッシュ準備は数が多く大変ではあったが、準備したものはほとんど受け取ってもらえたので良かったと思う。毎年、卒業研究のゼミで実施しているので、後輩にもやってもらいたいと思っている。

2階への階段付近に掲示



体育館での前日風景



ブースでの様子

受付横にブースを準備して、30分交代で2名ずつ担当した。

受付を済ませてオレンジリボンに気づいてもらえるよう声掛けをしてティッシュを渡したり、学園祭で集まっている人たちのところに行き説明して、ティッシュを渡すなどした。